

「子育ての喜びが見えるまち」へ 2023「卯年」・飛躍と向上を

南あわじ市長 守本 憲弘

南あわじ市民の皆さま、また、ふるさと納税などで応援いただいている皆さま、あけましておめでとうございます。また、日頃の市政全般にわたるご理解とご協力に重ねて感謝申し上げます。



光陰矢の如しと申しますが、今年で市長就任後、2期目の半ばを迎えます。この2年余りは、続くコロナ禍対策に軸足を置きつつ、コロナ後の南あわじ市をにらむ日々でした。本市では感染防止と社会経済活動の両立、市民の困難や不安の軽減を図るため、各種団体と連携した実態把握と、切れ目ない対策の実施に努めてきました。

さらに、昨年はコロナ感染症の再拡大に加えて、ロシアのウクライナ侵攻や円安による物価高騰の影響にも考慮した対策が必要となりました。市民生活の面では、低所得世帯や子育て世帯への生活応援給付、島外で暮らす本市出身の若者の特産品で応援する「若者ふるさと応援便（3月末まで受付中）」、給食費の

後継者対策」「内水排水対策含めた防災対策」などに重点を置くとともに、「淡路島全体・鳴門市と連携した観光振興」「インフラの維持改善」を加速します。

これまで、地域や各種団体、産業界との対話を通じ、率直な意見交換を基礎とした施策の立案と実施に努めてきたことで、徐々にではありますが、市役所の対応向上や職員の成長への評価もいただくようになりました。このことに慢心することなく人材を育成し「対話と行動」の行政による「子育ての喜びが見えるまち」を実現する最強の市役所をめざしてまいります。

さて、この冬はコロナ感染症とインフルエンザの同時流行も懸念されています。市としても、ワクチン接種の促進をはじめとする感染拡大防止に努めてまいります。市民の皆さまにおかれては、本年も市政へのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまにとって、また南あわじ市にとって2023年「卯年」が飛躍と向上の年、なにより健康・健全な一年となりますようお祈り申し上げます。新年にあたってのご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

令和5年



いつでもどこでも市民が主役の南あわじ市「市民ファースト」

南あわじ市議会議長 長船 吉博



新年あけましておめでとうございます。市民の皆さま方におかれましては、心新たに夢と希望にあふれた輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素は市議会ならびに市政全般に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、ロシアによるウクライナ侵攻で全世界の経済バランスが大きく狂いはじめ、急激な物価高やコロナウイルスの影響もあり、日本国民の生活が苦しめられてきました。ウクライナの穏やかな農村地帯で平和に暮らしている人々に、一方的に侵略を強行するロシアのプーチン大統領の言動は

民主主義国家にとって許されることではありません。これから冬の厳しいウクライナ国民を思うとき、心が痛む思いです。

さて、地方創生の推進にあたっては、特に一次産業が元気でなければなりません。昨年は、数十年ぶりにタマネギが高値で取引されました。本年も高値で取引されること、

レタスやその他の野菜も同様になることを望みます。また漁業はまだまだ厳しい状況にあり、新たな光が当たることを願うばかりであります。

市民が安全で安心して暮らせるためには、防災・減災への努力が必要であり、市内での防犯灯や防犯カメラ設置の充実を図ることも重要です。二元代表の一翼を担う議決機関とし、執行機関に対する監視と評価および提案機能を発揮して、常に開かれた議会をめざし、「市民が主役・市民ファースト」を心掛けてまいります。

結びにあたり、市民の皆さま方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



- 1月 2021年、2022年の2年分の成人式を開催
- 3月 倭文中学校が閉校
- 3月 南あわじ市のタマネギが、ふるさと納税仲介サイトの返礼品人気ランキングで総合1位を獲得
- 4月 オニオンロード南あわじ市区間が開通
- 5月 高齢者就業率が兵庫県内1位（41.5%）
- 7月 3年ぶりの海水浴場開設
- 7月 宇宙タマネギ初収穫
- 7月 玉青館で松帆銅鐸全7点の展示が始まる

- 10月 淡路人形浄瑠璃「野掛け芝居公演」が約100年ぶりに復活
- 11月 「阿万の風流大踊小踊」を含む「風流踊」がユネスコ無形文化遺産登録



1年越しに開催された2021年成人式



倭文中学校の閉校式で風船を飛ばす卒業生



宇宙を旅した種から育ったタマネギを試食する関係者ら



全7点が玉青館で展示されている松帆銅鐸



慶野松原で行われた「野掛け芝居公演」



阿万上町に伝わる「阿万の風流大踊小踊」